

平成23年度 第2回朝日地区地域審議会 会議録

1. 開催日時 平成23年11月14日（水）13:30～15:07
2. 開催場所 朝日支所 2階第1会議室
3. 出席委員 横井昌平、島田好、松田侯夫、遠山政好、井上正、菅原美優子、高橋祐、五十嵐孝佐、
4. 欠席委員 大滝由博、本間英三、本間裕一、横井栄子
5. 出席職員  
（事務局） 政策推進課：相馬課長、竹内課長補佐、船山係長  
地域振興課：小田支所長、岩沢課長補佐、小池副参事、五十嵐係長、玉木係長、中山主査
6. 会議次第 別紙のとおり
7. 会議経過 別紙のとおり

平成23年度 第2回朝日地区地域審議会 会議次第

日時：平成23年11月14日（月）13:30～

場所：朝日支所 2階 第1会議室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 報 告

（1）朝日地区「市民協働のまちづくり」進捗状況について

4 諮 問

5 議 事

（1）諮問内容について

6 その他

7 閉 会

## 会議経過

### 1. 開会

事務局； 定刻となりましたので、ただ今より平成23年度第1回地域審議会を開催させていただきます。本日の出席状況ですが、大滝委員、本間(英)委員、本間(裕)委員、横井副会長から欠席の連絡が入っております。それでは、会長からあいさつをお願いします。

### 2. 会長あいさつ

会長； 本日はご多忙の中、第2回地域審議会にご出席いただきましてありがとうございます。村上市も合併をして4年を経過しようとしております。各団体、各層から合併をしてよかったと言われるように地域審議会でも目指していますが、まだまだそのような状況になっていないのが現状です。地域審議会に課せられている仕事は、この地域がいかんにして活性化するか、そして地域のみなさん、または全員参加でこの地域を盛り上げていきたいということではいろいろとご尽力されております。

現在国内外ともにニュース等で報道されているように農業問題、経済問題、ヨーロッパの金融危機問題等々叫ばれているときであります。非常に大事な時期であり、行政におかれましていろいろな面で方向性がまだまだ見いだせていない状況ではないかと思えます。

そのような中、このたび高速道路の朝日まほろばICから山形温海IC間の開通が前進し大変ありがたいところですが、先般の当地域審議会でもみどりの里なくしてこの地域の活性化ができないということを踏まえておりますので、この後の活動にみなさんのご協力をよろしくお願いいたします。

最後に私事ではありますが、先般11月8日に皇居において叙勲をいただきました。これはひとえに自分だけのものではなく、旧朝日村消防団長の肩書であったわけであります。地域のみなさん方のご協力があったからこそいただいたもので、私ひとりのものではなく朝日地区全体でいただいたものと考えております。今後とも微力ながら残された人生を地域に役立てたいと考えておりますのでみなさま方よろしくお願いいたします。

### 3. 報告

#### (1) 朝日地区「市民協働のまちづくり」進捗状況について

会長； 事務局から説明をお願いします。

事務局； それでは、朝日地区「市民協働のまちづくり」進捗状況についてであります。朝日地区では昨年度の当地域審議会の意見を受けて、旧地区単位である館腰、三面、高根、猿沢、塩野町の五つの地域で来年3月の組織設立を目指しております。それでは資料に沿って説明いたします。

【朝日地区「市民協働のまちづくり」進捗状況について説明】

会長； 今ほどの報告事項についてご意見等ございませんか。

朝日地区の状況についてはわかりましたが、他地区の状況をわかれば教えていただけますか。

事務局； ご承知のようにこの4月から協働のまちづくりを進めるために政策推進課から分けまして自治振興課で担当しております。ただいま説明したように各支所に自治振興を担当する組織を設け、多くの職員を配置することができました。

この地域はこういうまちづくりをしようということで、春以降いろいろ取り組んでおりますが、ほぼどの地域も同じくらいの進捗であるとの情報をいただいております。荒川地区では、あれだけコンパクトな地域なので一つでやろうということに進んでおります。朝日地区と同じようにワークショップ等を行い意見の積み上げを行っているとのことです。神林地区は五つ、村上地区も五つであります。山北地区だけ地域審議会での議論は将来を見据え、山北地区は二つでどうかという意見が出ましたが、今細部にわたり検討している中では、将来的に二つになっても旧地域のまとまりの五つから議論を進めていくのがよいのではないかとということで議論を詰めており、山北地区地域審議会で報告したところです。

会長； ありがとうございます。みなさんからほかにございませんか。

一同； 異議なし。

#### 4. 諮問

会長； 諮問について事務局からお願いします。

事務局； それでは諮問書を手渡しさせていただきます。

【山北支所長より会長へ諮問書の手渡し】

#### 5. 議事

##### (1) 諮問内容について

会長； それでは議事に入ります。今ほど朝日地区地域審議会に「(仮)定住の里づくりアクションプラン(素案)」について諮問をいただきました。内容について事務局から説明をお願いします。

事務局； 今回の諮問については、6月22日の第1回朝日地区地域審議会において、秋までに行政案をまとめてご提示するので、それについていろいろご意見をいただくということでした。当初は10月末を目途にということでしたが11月になってしまいました。

村上市では、合併しまして8年間の総合計画を作りました。この中で、「元気“eまち”村上市」というものを新しい市の目指す方向としました。それを実現するために重点施策として「定住の里づくり」を掲げまして、それを実現するためにいろいろな事業の展開をしているわけですが、来る平成24年度で前期の4年目が最終年となります。そんな関係で25年度から28年度までの後期の4年間、それを実現するためにこういうところに力を入れてそれを具体化していくべきでないかというものをこれからまとめるわけですが、行政案をこれから

説明いたします。それぞれの審議会で今諮問申し上げましたようにこういうものをやはり力を入れてやるべきだと、ここはこうすべきだと、それぞれの地域で特色を出して推進すべきでないかというご意見をいただきたいというものであります。

日程的には、概略説明をさせていただきまして、その後委員のみなさんからご意見、内容へのご質問等確認をいただきまして、今後2回ほど地域審議会で意見交換をお願いし、年明け2月の年度末に市に答申をいただくという流れでお願いをいたします。市が行います事業については、20数課、各支所も入れまして数百、合併時は1,000以上の項目について調整してきたわけですが、それぞれとても重要な住民福祉のための事業であります。その中でも特に、この4年間についてはここに力を入れるべきだろうというところをポイントとして大きく掲げたいというのがこのプロジェクト五つの柱であります。後ほど説明しますが、大きくは七つに分けてあります。当審議会でお願いする部分は、そのうちの五つの部分についての行政案をご提示いたしますので、十分にご審議をお願いしたいというものであります。

事前配布をさせていただきましたが中身の方を説明させていただきます。

【(仮)定住の里づくりアクションプラン(素案)について説明】

会 長； 今ほど説明がありましたが、特に当地域における重要課題ということになりますが、ご質問、ご意見等ありませんか。

今日、諮問を受けた素案について答申の時期は2月を目途にしてよろしいですか。

事務局； 6月の審議会でスケジュールを了承していただきましたが、本日、行政案を提示してご確認またご意見をいただき、日程の調整がつけば年内に、意見交換の会議をもっていただきたい、また2月にまとめたものを市のほうに答申をいただきたいということで今後2回審議会をお願いしたいと思います。

会 長； わかりしました。諮問をいただいた内容について、事前に資料はいただいていましたが内容説明を受けて、特に協働のまちづくりと地域活性化ということに関連する部分もたくさんあると思います。ほかにいかがでしょうか。

委 員； よく言われている農林漁業の6次産業化とはどういう意味ですか。また日本海きらきら羽越観光圏について説明していただけますか。

事務局； 6次産業化とは、1次産業、2次産業、3次産業を足して6次産業といいますが、1次産業に従事されている農林漁業者が、製造から販売までやる場合に国が支援する制度があり、これを6次産業化といい、農林水産省の制度になります。農商工連携とどこが違うのかというと、1次産業の方と2次産業の方が一緒になってやるのが農商工連携です。それぞれに見合った選択肢を行政としての支援策が必要であるという考えです。

日本海きらきら羽越観光圏ということで秋田、山形、村上の一部市町村で構成し、国土交通省の補助で観光圏を作りました。国の補助は終わりましたが、重要であると考え観光行政を進めております。内容は、村上に1泊して終わりではなく、次は山形、秋田など2泊3日型のルートをつくって圏域で誘客しよ

うという企画をメインにしている事業です。2014年問題の関係もありますが、北陸新幹線金沢延伸に対抗することで3年前に立ち上がったものです。

会 長； ほかにございませんか。

委 員； まだ十分理解していませんので質問や意見をさせてもらいます。「(仮)定住の里づくりアクションプラン」とありますが、(仮)はどこが(仮)なのですか。

事 務 局； 定住の里づくりは市の総合計画で示した重点戦略ですが、アクションプランはまだ行政案なので(仮)という意味でとらえていただきたいと思います。

委 員； 資料3ページの「雇用の確保・拡大」で「現在の誘導地域の検証を行い、新たな立地候補地確保に向けた研究を進める必要がある」とありますが、別の場所に新たな立地候補地を確保するという意味でしょうか。

事 務 局； 村上市には工業団地が三つあります。村上地区分は完売していますが、神林地区分、山北地区分は未分譲地があるというのが現状です。このほかに工業等導入すべき地区として工業団地以外にも導入すべき地区と定めている地区があります。村上地区の山辺里など諸条件が悪化し、工場が来ないというものもありますので、全体として導入すべき地区の整備をしていくには研究が必要ということで述べさせていただきました。

委 員； 今の経済情勢からいけば、新たな工場を引っ張ってくるには相当よい条件でなければ容易ではないと思います。また用語の部分ですが「国土ミッシングリンク」とはどういうことですか。

事 務 局； 「国土ミッシングリンク」とは、国土は高速道路でつながっている、リンクしているべきですが、まだつながっていない部分をミッシングリンクという言葉を使っています。

委 員； 後でも出てくると思いますが、朝日地区では高速道路がつながることによって、みどりの里が通過点になってしまいますことが心配されます。みどりの里を地区の拠点として考えていく場合に、ここで降りてみたいと思える強力なものが必要だと思うので、これからの計画に方策をお願いしたいと思います。

また「交流・体験プロジェクト」の中に「周遊型観光(2泊3日滞在型)の確立を目指す」とありますがなかなか容易ではないと思いますし、よく使われる「恵まれた地域資源」とは何なのか、朝日地区ではどこなのか十分検討していただきたいと思います。

4ページの「地域医療体制の環境整備」のうち「厚生連村上総合病院の施設整備の支援」とあるが、患者が行かなければ病院は成り立たないので病院の立地条件も当然だと思いますが、よい医者もいなければ患者も寄り付かないと思うので、施設整備だけではなく、どういう病気にも対応できる医者の確保も踏まえた整備、要望が必要だと思います。

「子育て環境の整備」について、だんだんと人口が減っているということなんですが、人口が減っている、出生率が低くなっている、なぜ出生率が低いのか、その原因は教育費にお金がかかることも一つの原因だと思うので、教育費にかかる支援・補助というか、医療ばかり補助するのではなく、そういう面での保護者に対する支援も考える必要があると思います。

5ページ「(5)暮らし応援プロジェクト」の「新エネルギーの導入を実施する必要がある」について、これは研究するのではなく本当に実施していただきたいと思います。個人に対する購入も含めた体系を進めていただきたいと思います。

6ページの「安全・安心のまちづくり」で「地域防災計画」と載っていて、「災害時における万全な体制を目指す」とありますが、目指すのではなく確立をしていただきたいということです。みなさんご存知のとおり大震災があったわけで、そのものを自分たちの地域に反映し、置き換えてどうにでも対応できるという気持ちで確立をしていただきたいと思います。

会 長； ありがとうございます。ほかにご意見ご質問はございませんか。

委 員； 2ページの「人口減少への対応が本市の最重要課題となっています」とあってこれ以降、プロジェクト別の特に推進すべき施策の方向性がありますが、これをいろいろとやっていくことで「人口減少」につながる部分があるのでしょうか。現在中学3年生が99人、五つの小学校の1年生を合せて59人となっているので、おそらく9年後の朝日中学校は2クラスになってくると思います。

完全にこれだけの数字が表れているので、例えば企業誘致にしてもそうですが、今年の村上桜ヶ丘高校や村上高校の就職の状況を見ますとブルボン、汐美荘、大観荘など名前が出てくるところは10社位です。では、この10社でどれだけの雇用があるかということ、桜ヶ丘高校の卒業生240人、村上高校240人、新発田などその他ありますが、単純に出てくる数字はおそらく40～50人の求人しか出ていないと思います。

専門学校・大学などに進む道はありますが、そこに行って卒業後、村上市に戻ってきたいとして職場はあるのでしょうか。家庭の中でも、村上市に仕事はないと親から言われると、子どもも学校に行ったら、早く東京かどこかの就職を探さなければならない雰囲気になっていると思います。

最重要課題という部分を総合的にまとめると、ものすごく私も難しいですが、子どもが少なくなるわけですから、保育園・学童保育を拡充してどうなるのか疑問に思う部分もあるし、それで仕事をするのはいいが、本当の意味での子育てがどうなっていくのか疑問に思う部分もあります。その辺の意見を聞きながら整理したいとは思いますが、ぜひ人口減少への取り組みをもう少し明確に、こういうことをしてこうしようと出てくると、また個人的にも考えたいと思えましたので意見として述べさせていただきました。

会 長； 今の意見について事務局いかがですか。

事 務 局； 委員の言われるとおりでありまして、企業が来てよかったということだけでは定住の里づくりにはなりませんし、今ほど言ったように子どもたちの支援だけしたらいいのか、子育てには恵まれているが職がなければ来ようとは思いません。大きなポイントとして、ここにいる人も将来的にもここで暮らしたい、外から見てもそこは暮らしやすいから行こうというところを目指すべきだと思います。その方策としてこの五つ、例えば企業、働く場所、子どもたちの医療費もそんなにかからない、これらをまとめてはじめて暮らしやすい「まち」だ

と思います。委員が言われるように、村上市だけでなく基本的なベースとなる人口がどんどん減っている中で、今を維持するのも容易ではありません。今、村上市が置かれている現状は、人の転入転出よりも生まれてくる子と亡くなる人の関係の自然減が圧倒的に多く、その現状回復がされていない状況でして、これをやったから来年から劇的に回復するところはないと思います。今だからこそベースをしっかりとって、ここでなんとか暮らしたい、もう少し条件がよくなれば行きたいとなるところをみなさんの意見を取り入れて、何百もある項目から、これはというポイントを今回は絞り、施策の力の入れようを今以上にわかりやすくしたいということで、アクションプランを提示し、柱にして進めていきたいと思いますので、多くのご意見を審議会として出していただいで参考にさせていただきたいと思います。

会 長： ありがとうございます。ほかにございますか。

委 員： 先ほど委員の話にもありましたが、まさに現実的に物事をとらえなければと思います。大変すばらしい素案であり美辞麗句に飾れていますが、私が考えるのはもっと現実的に嫁婿問題など実現可能なものやっています。

もう一つは、この素案で諮問されたわけですが、地域まちづくりの組織を立ち上げ鋭意頑張っていますが、このアクションプランがまちづくりの綱になってしまうのではないのでしょうか。地域の活性化のためにやっているまちづくりに悪影響をおよぼして、やる気が失せてはいけないと思うので、もっと現実的なものにしたほうが良いと思います。あまり時間もないですし、合併して4年、1年2年があつという間に過ぎますから、現実的なものをとらえて実現可能なことから優先順位を付けてやっていくのが大事だろうと思います。アクションプランを見ると、あまりにもきれいにこのとおりやっていけば間違いのないと思えますが、まちづくりでもこのプランが枠となって、やる気がなくなってしまうのではないかと思うのは私だけでしょうか。先ほど委員が言ったとおり、いくら地域が頑張っても仕事がなければどこかに行ってしまうわけですから、アクションプランは現実を見据えて作らなければならないと思います。

会 長： 事務局、意見を受けていかがですか。

事 務 局： 先ほどから、雇用の場や少子化が深刻に進んでいるなどのご意見がありますが、この朝日地区、旧朝日村時代からいろんなことはやっているのですが、これ一つをやれば解決するというものはなく、財政的な面もありますので、できることから各分野でいろいろ施策を打ち出してきたわけですが。その中には、光通信網の整備ということで、2ヶ年で9億7千万円の費用をかけました。そんなにお金をかけてどんなメリットがあるのかと思われるのですが、これは企業誘致にも関係すると思います。村上地区、荒川地区で光通信網の整備をする計画はありません。都市部なので民間で整備されることになります。この朝日地区では待っていても民間で整備されないだろう、また整備されても遠い将来だろうということから英断した背景があります。過疎債という借金で7割が地方交付税措置される優良債を利用できたことも幸いして実施しました。情報が非常に大事なものですので、インターネットで世界中の情報が瞬時に手に入り



ますので、企業誘致にも有利に働くでしょうし、就職・就学についてもいろいろな情報を手に入れやすくなるということで行政としても行っています。一気に全て解決するというのはかなり難しいですが、それを徐々にできることからやってきました。

このプランについて、委員のみなさんが絵に描いた餅になるのではと懸念を抱かれるかもしれませんが、やはりその中でできることをやっていかなければと思います。また協働のまちづくりで市民のみなさまにも参加をしていただいて、行政と市民とが力を合わせてよりよい村上市朝日地区としていくのが一番大事なことだと思います。

委員； 小さな組織が集まって、村上市だったり、新潟県だっりの行政区になっているわけですが、小さな意見を吸収するには、小さくても斬新なアイデアというか活性化するための一つの考え方を吸収するのが今やっているものだと思うので、そう考えれば小さな意見を一つ一つ積み上げて、そして大きな夢に向かってやるリードオフマンになっていかなければなりません。小さな意見は埋もれていきますが、集まれば素晴らしい意見にもなるし、実現可能な意見も生まれてくると思うので、みんなで力を合わせて、小異を捨てて大同に就くという考えにしないとまとまりがつかないと思います。

事務局； 市民協働のまちづくりがスタートしまして、準備委員のみなさん一人一人のいろいろな意見が聞かれ、よい事業であると思っています。委員のみなさんから広い意見が聞ける、また一緒に考えて解決できるものから解決していこうということで本当にいい制度だと実感しています。

会長； ほかにありませんか。アクションプランと協働のまちづくりについていろいろご意見をいただきましたがいかがでしょうか。

事務局； 市全体のアクションプランとまちづくりについて、アクションプランが上にガチッとあると、地域の発想力が制限されるのではないかと危惧されていらっしやいましたが、決してそうではなく、お互いうまく作り上げていく趣旨のものでありますのでご理解いただきたいと思います。

また情報の基盤をはじめいろいろな形で地域が変わってきました。企業の誘致の場所等についても、大面積の誘致の場所がこれからも必要なのか、例えば情報中心としているところ、某企業のコールセンターなどは沖縄の何々町で受けてお返しするようになっていきます。中越のほうにもコールセンターがあり、修理など全国からの問い合わせをそこで受け、そこから発信するという企業を誘致するなど、さまざまなことが検討できる状況ですので、いろいろな面でアイデアを出していいものを計画できればと思いますので、よいご意見をお聞かせいただければと思います。

会長； ほかにございませんか。  
ないようですので議事を終了します。

## 6. その他

会長； 次第の6その他に移ります。事務局ありますか。

事務局； 特にありません。

会長； 委員のみなさんはいかがですか。

委員； 先ほどお聞きすればよかったのですが、各地区のまちづくりの組織のことで、来年各地区で体制ができあがるとのことです。各地区の委員の名簿を拝見しまして、この人がいいとか悪いではないのですが、私の地区の委員の方をほとんど知っていますが、20代は皆無で30代もほぼいません。先ほどのアクションプランの中には、具体的に奨学制度を拡充して高等教育を望む市民への経済支援とありますが、まちづくりは具体的に各地区でやっていこうとしているが、その中に若い人が入らなければ面白くないと思います。やはり年相応の感覚、体力でしか物事を考えられないので、若い人に委員になってもらうのは大変かもしれませんが、もっと若い人を入れて組織するべきだと思います。

事務局； 朝日地区で設立準備会を立ち上げていくにあたって、どういう方法でメンバーを集まってもらったらよいか、女性や若い人にも入っていただきたいと当然考え、公募という方法もありますし、集落ごとに回って説明会を行い、理解してもらう方法もあったのですが、限られた時間の中でメンバーが決まらないうと何事も進まないということで、立ち上がりについては区長さんの力をお借りしようということにしました。最初のスタート時点では若い人が集まりにくい懸念もありましたが、とりあえずスタートしない事にはどうにもならないということで進めてきました。これから実際事業計画を立てはじめてみて、事業をやってよかったと実感していく中で徐々に浸透し、内容もよくなっていけば若い人にも入っていただけるだろうということでメンバーを推薦していただきました。いつまでも準備委員が決まらないよりは、まずは組織を立ち上げ、動いていく中で徐々に内容もよくなり、メンバーも若返っていくという構想で、少し長い目でやってきておりますのでご理解をしていただきたいと思います。

会長； 理想は今言われるとおり、女性や若い人が入った組織だと思います。まだ準備会の委員ですので、協議会には意見が反映されると思います。

そのほか意見はありませんか。

ないようですので本日の会議は終了いたします。

みなさんには長時間大変ありがとうございました。諮問内容について事務局から説明がありましたが、この地域に合ったような答申を行いたいと思います。また今スタートしている市民協働のまちづくりと連携を深めながら行いたいと思いますので、次回の審議会での審議をよろしくお願いいたします。

## 7. 閉会 (15:07)